

「ディサービス・笑福」訪問活動(1)

大平支部では、「ディサービス・笑福」に年 18 回、訪問活動をしています。出演者には、シルバーOB の皆様を始め、地域でボランティア活動をしておられる方々のご協力を頂いています。毎回、熱演を頂き、利用者の皆様に喜ばれています。

活動日と参加人員

報告者：38期

活動日	期別参加人員				参加人員
R1. 10.10.(木)	出演者 2名	38期 2名	39期 1名		5名
11.6 (水)	出演者 1名	38期 3名	39期 1名		5名
11.22(金)	出演者 1名	38期 3名	39期 名		4名
12.4 (水)	出演者 1名	37期 1名	38期 2名	39期 1名	5名

10月10日(木)、ギターとハーモニカ演奏による合唱、湯沢さん、古山さん

「さー歌いましょう」のプログラムを作ってください、いい湯だな、大きな栗の木の下で、夏の思い出等から始まりました。途中でイントロ曲名あてで、盛り上がった。後半はドレミの歌、異国の丘、北の旅人等の懐かし歌の合唱で約1時間の楽しい時間を過ごせました。



湯沢さんのギター。古山さんのハーモニカの演奏

11月6日(水)、書道、青木さん

今日は、書道です。課題は季節柄「紅葉狩り・文化の日」の2点です。先生の手ほどきにより、上手く出来た、失敗したと言いながらも、1枚、1枚丁寧に皆真剣な眼差しで書道に集中し、頑張っ楽しく書いていました。皆さん自分の作品を見て満足そうに笑顔で会話も弾んでいました。



それぞれの素晴らしい作品展示の前で



丁寧な筆跡で、もう1枚と頑張る

11月22日(金)、 民話&大正琴演奏、 阿部さん

民話から始まりました。「鬼のおなか。60の谷こかし。身をけずり財を成す」の三つのお話をいただきました。皆さんうなずきながら聞き入っていました。

大正琴の演奏では、「里の秋・野崎小唄・小指の思い出・きよしのズンドコ節・ブルーシャトウ」の5曲を演奏して頂き、演奏に合わせて皆で合唱しました。終了後、控え室まで来て「良かったよ」と声をかけていただきました。

阿部さんには多々準備等していただきありがとうございました。



阿部さんによる民話。大正琴の演奏

12月4日(水)、 リコーダ演奏、 成瀬さん

成瀬先生のリコーダー演奏と、通所者18名の方々と歌をうたって楽しい時間を過ごしました。「私の城下町」「くちなしの花」他6曲を大きな声で合唱しました。



みんなで歌いましょう



成瀬さんによるリコーダー演奏



大平支部では、「笑福」の訪問活動を、平成23年に31期が始まりました。その後、バトンタッチされ、9年目を迎えました。現在は、OB2が纏めのコーディネーターを務め、調整役をしています。当番はOB2とOB1が2~3名、交代で担当しています。今年度は、38期と39期が担当しています。